

臨床研究に関する情報公開（一般向け）

「ウェアラブルカメラを利用した災害時初期対応の疑似体験型学習の教育効果」

へご協力をお願い

—薬剤部災害・防災チームに所属している薬剤師の方へ—

研究機関名：三重大学医学部附属病院

研究責任者：三重大学医学部附属病院 薬剤部 教授・薬剤部長 岩本 卓也

研究分担者：三重大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤主任 田坂健

研究分担者：三重大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤主任 森川祥彦

研究分担者：三重大学医学部附属病院 薬剤部 助教 平松駿一

個人情報管理者：三重大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長 岡本明大

1. 研究の概要

1) 研究の意義：南海トラフ巨大地震が 30 年以内に発生する確率は 70-80%と推測されています。三重大学医学部附属病院(以下、当院)は地域災害拠点病院に認定されており、被災した状態での院内診療体制の継続に加え、多数傷病者受け入れ体制の整備が求められます。360 度動画教材を用いた災害時初期対応の疑似体験型学習の教育効果を把握することで、南海トラフ巨大地震等の自然災害の初期対応の質を向上させることが可能となると考えられます。

2) 研究の目的：ウェアラブルカメラを利用して作成した災害時初期対応における 360 度動画教材の教育効果を評価することを目的とします。

2. 研究の方法

1) 研究対象者：2025 年度 薬剤部の災害・防災チームに所属している薬剤師の方

2) 研究期間：許可日より 2025 年 12 月 31 日まで

3) 研究方法：ウェアラブルカメラを利用して作成した災害時初期対応の 360 度動画教材の教育効果を評価するため、当院薬剤部災害・防災チームの薬剤師 4 名を対象に 2025 年 4 月に模擬訓練を実施しました。動画教材閲覧群と非閲覧群に分類し、発災時報告書作成・提出までの時間および達成項目を評価するためのチェックシートを用いたスコアの比較検討をします。

4) 使用する試料の項目：該当ありません。

5) 使用する情報の項目：薬剤師経験年数、発災時報告書作成・提出までの時間、チェックシートの内

容（ヘルメットを着用したか、火災の確認、天井・壁・窓・電気の破損確認、避難経路の確認、アクションカードの確認をしたか、ANPIC 報告をしたか、部長へ連絡をしたか、発災時報告書を取り出せたか、壁・天井の破損確認、火災の確認、浸水漏水の確認、避難経路の確認、電気の確認、水道の確認、電子カルテの確認、災害対策本部へ提出したか）

6) 利用又は提供を開始する予定日：許可日

7) 情報の保存：

研究対象者の個人情報（個人情報）は個人情報を特定できないように加工を行い、その個人情報を復元できる情報（いわゆる対応表）は個人情報管理者が保管します。個人情報を特定できないようにした情報は電子情報として保存します。この研究で得られたデータは適切に保管し、研究終了後5年または研究発表後5年のいずれか遅い日まで保管した後、個人情報が特定できないまま廃棄します。

また、保管される既存試料・情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究の研究計画書等を倫理審査委員会に付議し、承認されてから利用します。また、その際は情報公開文書を作成し、研究対象者が研究参加を拒否する機会を保障します。

近年、データの正確性を見るために、論文の出版社からデータの提出を求められることがあります。また、全世界の研究者が、論文のデータにアクセスできるようにし、研究を行うことがあります（データシェアリングといいます）。両者とも、個人を特定できなくした情報しか提供しませんので、これにより個人を特定されることはありません。

8) 情報の保護：

研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、関係者は、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。試料・情報の管理の責任者は研究責任者です。

9) 倫理審査：

三重大学医学部附属病院内で行われる全ての臨床研究は、研究に参加される方の人権や安全性の保護および科学性について問題がないかを三重大学医学部附属病院 医学系研究倫理審査委員会（IRB）で審査され、その意見をもとに病院長または研究科長が許可したもののみ実施されます。本研究は、三重大学医学部附属病院 医学系研究倫理審査委員会において審査を受け、病院長または研究科長の許可を得ております。

10) 研究資金源及び利益相反に関する事項：

本研究では三重大学医学部附属病院薬剤部の運営費交付金を使用します。本研究の結果および結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反はありません。また、本研究を行うことによって研究に参加いただいた方々の権利・利益を損ねることはありません。本研究を行うにあたり、研究責任者および研究担当者は「三重大学医学部附属病院における臨床研究に係わる利益相反マネジメント規程」に従い、三重大学医学部附属病院臨床研究利益相反委員会に必要事項を申告し、審査を受け、承認を得ています。

11) 研究計画書および個人情報の開示：

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についてお分かりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報にならない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

12) 研究への使用を希望されない場合：

あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて研究対象者の皆様に不利益が生じることはありません。あなたが研究を拒否された場合、これまで取得したデータは全て削除します。ただし、解析中もしくは論文執筆中のデータ、また、既に学会や論文で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。拒否される場合は、お早めにご連絡をお願い致します。

< 問い合わせ・連絡先 >

担当者：三重大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤師 田坂健

電話:059-232-1111(平日:9 時 30 分~17 時 00 分) ファックス:059-231-5074